



AEDを使用した 心肺蘇生



心臓や呼吸が止まった場合の処置は、1分1秒を争います。そこで重要なのは、そばに居合わせた皆さん一人ひとりの「救命処置」です。

救命処置の流れ(簡略)

意識の確認

- ・耳元で呼びかけながら肩を軽くたたき、反応の有無を確認



(意識なし、判断に迷う)

119番通報とAED準備の依頼

- ・大声で周りの人に応援を求め、119番通報とAED準備を依頼

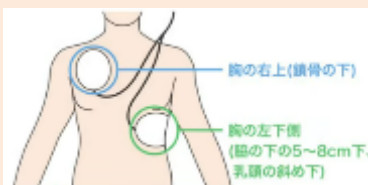
呼吸の確認

- ・目視で、胸・お腹の動きを見て、普段通りの呼吸があるかを確認

(呼吸なし、判断に迷う)

胸骨圧迫と人工呼吸

- ・胸の真ん中を重ねた両手の付け根部分で「強く・速く・絶え間なく」圧迫
- ・胸骨圧迫30回・人工呼吸2回を繰り返す



AEDの装着

- ・電源を入れ、電極パッドを装着



心電図の解析

- ・電気ショックが必要かどうか解析(自動解析)

電気ショック必要あり

- ・電気ショックボタンを押しショックを実行
- ・ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開

繰り返し

電気ショック必要なし

- ・ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開

繰り返し

北竜町内 AED 設置施設場所

